

KIMOTO

株式会社きもと

証券コード：7908



2022年のKIMOTOダリア園は7,400人を超えるお客様にご来園いただきました

KIMOTO REPORT

第63期 株主通信 2023年3月期第2四半期

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



代表取締役会長兼社長
木本 和伸

2023年3月期第2四半期の業績について

2022年7月2日、創立70周年を無事に迎えることができました。これもひとえに支えてくださったKIMOTOファンの皆様のおかげと感謝申し上げます。

2023年3月期第2四半期の連結業績は、減収増益の結果となりました。

COVID-19の影響や半導体不足による世界的な自動車業界の生産低迷、大手スマートフォンメーカーの減産などの影響を受け、それらに関わる各種フィルム製品の販売に苦戦しまし

た。しかしながら、自動車、家電、医療、インターフェースといった業界への新たな営業展開を進めたことで、新規案件が増えました。今後事業の更なる拡大を図ってまいります。

デジタルツイン事業においては、土木・測量業界での国土交通省の施策であるBIM/CIM原則適用に向けた3D案件の売上が順調に進み、国土強靱化事業における3Dデータ作成の業務もほぼ計画通りに進んでおります。引き続き、ワークフロー改革による品質と生産性向上を推進し、お客様に喜んでいただけるよう取り組んでまいります。

利益面は、高付加価値製品の販売強化、低収益品の統合及び生産業務効率化による製造原価低減に努めたことに加えて、海外現地法人の業績改善が寄与したことで、増益となっております。

KIMOTOファームでは、今年は311俵の「実りの百年米」を収穫し、そのすべてが食味値86点以上のオールプレミアム米となっています。また、KIMOTOダリア園は、中日新聞に記事が掲載されたこともあり、多くのお客様にご来園いただきました。

KIMOTOは、100年企業さらにはその先も持続可能な企業を目指し、当社を支えてくださる皆様と共に歩んでまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 決算ハイライト

(単位:百万円)

連結業績	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高	4,880	11,557	6,031	12,235	5,826	13,000
営業利益	△386	402	345	695	411	1,000
経常利益	△372	525	377	815	546	1,050
親会社株主に 帰属する当期純利益	△392	492	258	684	405	800
総資産	—	22,827	—	23,819	23,581	—
純資産	—	17,961	—	18,661	18,938	—
1株あたり配当 (円)	中間 2	期末 3	中間 2	期末 4	中間 3	期末(予想) 3

POINT

- タッチパネル関連製品、車載関連製品及び電子部品向けの高付加価値製品の販売に努める
- 世界的な自動車やスマートフォンの減産などの影響を受け減収
- 土木・建築業界においてBIM/CIMで利活用される3D関連の売上が増加
- 高付加価値製品の販売強化、低収益品の統合及び製造原価低減により増益

第5次中期経営計画

持続的に成長する企業を目指して

KIMOTOは2023年3月期から2025年3月期までの3カ年の「第5次中期経営計画」を策定しました。当社を取り巻く経営環境を踏まえ、持続的に成長する企業を目指してまいります。

詳しくはこちら



グローバル企業として継続的かつ収益性の高い企業を目指すと共に「人と未来を守る環境フレンドリーな企業へ」をスローガンとして掲げ、フィルム中心の物質的製造とデジタルツイン中心の非物質的製造の融合により、地球環境と技術にこだわる世界に胸を張れる総合製造サービス業を目指してまいります。キーワードは「IoTからIoE (Internet of Everything) へ」とし、すべてのモノがインターネットとつながる時代に、培ってきたノウハウで世の中に貢献いたします。

(単位:百万円) ■売上高 ■営業利益

中期経営目標[連結]

2025年3月期

売上高 16,000百万円
営業利益 2,300百万円



中期経営計画の要点



デジタルツイン事業

- GISからDXの技術改革に取り組み、デジタルツインの実現に貢献します。
- 製造業・土木業の業務効率化を提案し、グローバルに展開します。



フィルム事業

- 外的要因に影響されない骨太筋肉質なバランスの良い売上構成を目指します。
- 世界のトレンドに注力し、新しい業界や用途に積極的に貢献します。



技術部門

- 環境負荷低減と高付加価値製品の増加、生産性向上を両立させるため新技術への挑戦とワークフロー改革を進めます。
- 環境フレンドリーなモノづくりを目指します。



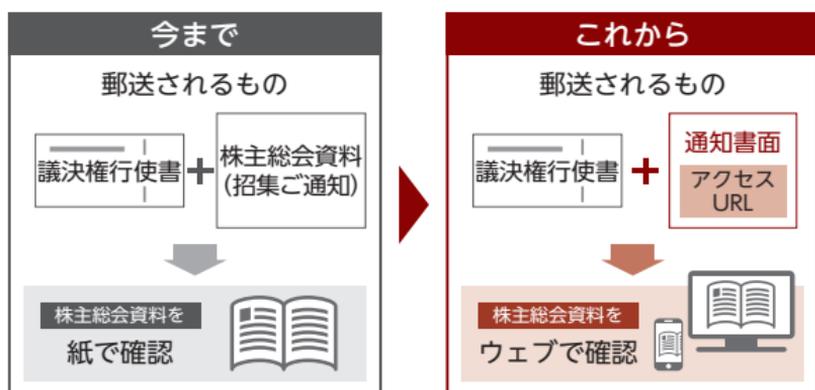
管理部門

- グループ全体で統一したERPシステムの導入、人事制度のグローバル化を進めます。
- 生産拠点の地域貢献としてスタートした「KIMOTOファーム」の黒字化を目指します。

トピックス

株主総会資料が原則ウェブ化されます

会社法改正により、2023年3月以降の株主総会から、これまで郵送していた株主総会資料(招集ご通知)が原則ウェブ化されます。株主の皆様におかれましては、会社から通知書面にてご案内するウェブサイトへアクセスすることで、株主総会資料をご確認いただくことができます。当社では来年開催予定の定時株主総会から適用となります。



インターネットのご利用が困難で、今までどおり株主総会資料の郵送をご希望される株主様へ

書面で受領するための手続きが可能です

(書面交付請求)

Q 「書面交付請求」とは？

インターネットを利用することが困難な株主様を保護するための手続きです。お申し出いただいた株主様には株主総会資料を書面でお送りします。なお、書面交付請求を行わなくても、URL等を記載した通知書面はお送りします。

Q 「書面交付請求」の受付期限は？

株主総会の基準日までにお申し出が必要です。

Q お手続き方法は？

証券会社にお申し出の場合は、保有銘柄の口座を開設している証券会社へお問い合わせください。株主名簿管理人へお申し出の場合は、書面での受領を希望される銘柄ごとに申出書類のご提出が必要です。

本件に関するお問い合わせ先

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度
専用ダイヤル

TEL 0120-524-324
(フリーダイヤル)



受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

建設・土木業界向けサービス

令和5年までに小規模工事を除くすべての公共事業にBIM/CIMを原則適用することが閣議決定され、その対応が求められています。

KIMOTOは創業以来培った画像処理・データ処理技術をもとに、建設・土木業界に向けたBIM/CIMに関わる計測・加工・閲覧までのサービスを一气通貫で行います。

「計測」では、レーザースキャナーやUAV、360度カメラなどを使用し、目的とご要望に合わせてデータを取得いたします。「加工」においては、設計・竣工図面や点群データを用いてBIM/CIM用の3Dデータの作成を行います。また、構造物や地形など各分類ごとのデータ作成や属性付与、設計照査(干渉チェック)にも対応します。「閲覧」では、計測、加工したデータを動画やパース、ARなどを使った魅せるためのコンテンツにしてご提供します。

KIMOTOの長年のノウハウと実績を元に、高品質・高付加価値のデータサービスを行い、建設・土木業界へ貢献してまいります。



詳しくはこちら



KIMOTO杯2022

「KIMOTO杯」は、KIMOTOの生産拠点のある三重県いなべ市の、スポーツ少年団野球チームが参加して毎年開催される少年軟式野球大会です。



2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため残念ながら開催を中止しておりましたが、2022年は3年ぶりに開催することができました。

6月25日、26日に開催された第16回KIMOTO杯は、9チームが熱戦を繰り広げました。2日間とも気温がとても高く、うだるような暑さの中での試合となりましたが、一生懸命に試合をする姿、大きな声で仲間に声をかけ、助け合う姿は改めてチームの素晴らしさを感じられるものとなりました。コロナ禍の影響でスタッフも最少人数での開催となりましたが、各チームの関係者・保護者の方々のご協力で、怪我無く無事に大会を終えることができました。

今後も、文化・スポーツの分野で子どもたちを支える地域貢献活動に取り組んでまいります。

詳しくはこちら





KIMOTOの未来予想図

KIMOTO創立70周年式典

「KIMOTO 70th ANNIVERSARY-感謝を込めて-」開催

KIMOTOは2022年7月に創立70周年を迎えました。

日頃よりKIMOTOを応援してくださっている皆様へ、70年間の感謝の気持ちをお伝えすると共に、当社をより一層ご理解いただくため、9月28日に式典を開催いたしました。

詳しくは
こちら



▶ハイブリッド形式での開催

多くの皆様にご参加いただくため、東京会場と三重会場をメイン会場とし、さらにオンラインでの視聴も可能なハイブリッド形式で開催いたしました。



▶三重会場(当社三重工場)

三重会場には、約40名のお客様にご参加いただきました。式典では、いなべ市長より心温まるご祝辞、ご参加いただいた皆様からは100周年を目指す当社の取り組みに対するご賛同を多く頂戴しました。

式典前後には、隣接するKIMOTOダリア園の見学とポスターセッションを行いました。

ダリア園では、直前に台風が直撃するなどのアクシデントもありましたが、70品種、3,000本の色とりどりのダリアに皆様大変驚かれ、写真撮影をされておりました。また、お褒めのお言葉を頂戴し大きな励みになりました。

ポスターセッションにおいては、注力しているメガトレンドに向けた新製品を含む提案や、今後出展予定の展示会など最新情報をお伝えしました。

▶東京会場(ステーションコンファレンス東京)

秋晴れの東京会場には約100名のお客様にご参加いただきました。コロナ禍にも関わらず、受付開始前から多くのお客様にご来場いただき、本式典への期待の大きさを感じました。

講演に先立って、お取引先様より温かいご祝辞を頂戴いたしました。講演はこれまでの10年とこれからの10年と題し、4事業部より100年継続企業へ向けての取り組みとKIMOTOの未来予想図について発表させていただきました。最後に、木本会長兼社長より、本式典に至る思いと皆様への感謝をお伝えし、閉幕となりました。



KIMOTOが70周年を迎えられたことは、ひとえに皆様のご支援あってのことと従業員一同深く感謝すると共に、100年企業さらにはその先も持続可能な企業を目指し、皆様と共に歩んでまいります。

今後ともKIMOTOを応援していただけますようお願い申し上げます。

会社情報・株式情報 (2022年9月30日現在)

● 会社概要

名称	株式会社 きもと
設立	1961年2月9日
従業員	498名(連結) / 413名(単体)

● 株式の状況

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	54,772,564株
株主総数	9,681名

● 株主メモ

事業年度	株主名簿管理人
毎年4月1日から 翌年3月31日まで	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
定時株主総会	特別口座の場合
毎年6月末日まで	郵便物送付先 / 電話お問い合わせ先 〒168-8507
定時株主総会の基準日	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
毎年3月31日	TEL:0120-288-324 (フリーダイヤル)
剰余金の配当の基準日	お取扱店 みずほ信託銀行株式会社
毎年3月31日及び 9月30日	本店及び全国各支店
単元株式数	みずほ証券株式会社
100株	本店及び全国各支店
	公告掲載新聞 日本経済新聞

コーポレートサイトのご案内
<https://www.kimoto.co.jp/>



公式Facebook



公式Instagram



KIMOTO

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
TEL: 050-3154-9000 FAX: 048-853-9041



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022915